

## OPT ISO BOX の導入(11)(HP 収載)

### —録音音源の音質(1)—

#### 1. 始めに

TOP WING の LAN の光アイソレーターOPT ISO BOX を導入しましたので、この機会に配信音源の録音を行います。

#### 2. OPT ISO BOX の録音と試聴計画

Petit Susie Solid State 適用の OPT ISO BOX をルーターとスイッチングハブ間およびスイッチングハブと PC 間の LAN 接続への適用とし、下記の録音ルートと音源を取り上げます。

ルーター→スイッチングハブ→PC→Sonica DAC→TASCAM DA-3000

TASCAM DA-3000 には、ABS-7777 からクロックを入力し、5.6MHzDSF で録音します。

録音対象音源はつぎのとおりです。

ベルリンフィルデジタルコンサートホール

ヴェニャフスキ ヴィオリン協奏曲第 1 番

HIMARI/ヴァイグレ指揮ベルリン

コリリアーノ 《レッド・バイオリン・カプリス》より抜粋 HIMARI

STAGE+

ベートーヴェン ピアノソナタ第 32 番 ポリーニ

ショパン バラード第 1 番 チンマーマン

チャイコフスキー ピアノ協奏曲第 1 番第 1 楽章

ワイゼンベルグ/カラヤン指揮ベルリンフィル

パガニーニ 24 のカプリース 1~8 番 ドウエニャス

再生は、録音音源を fidata HFAS10-S1 にコピーし、次の経路で再生します。

fidata HFAS10-S1→iFi micro iDSD BK

#### 3. OPT ISO BOX の録音の試聴結果

ヴェニャフスキのヴィオリン協奏曲第 1 番は、放送ストリーミング情報

【2025No.372】で報告していますが、HIMARI の透明感あふれるストラディヴァリウス「ハンマ」の微妙なヴィブラートや繊細な表現は、録音音源でも感じ取ることができます。

コリリアーノの《レッド・バイオリン・カプリス》の重音や速いパッセージの切れ味

は、録音音源でも感じ取ることができます。

ベートーヴェンのピアノソナタ第 32 番は、リファレンスのように聴いていますが、ポリーニの弾く **Fabbrini** がヘラクレスザールのホールに響き渡る様子が録音音源でも確認できます。

ショパンのバラード第 1 番は、チンマーマンの打鍵のアタック感が録音音源でも感じられ、高音は美しく響きます。

チャイコフスキーのピアノ協奏曲第 1 番第 1 楽章は、**STAGE+**では映像でワイゼンベルグとカラヤンが互いに目を合わせることなく音楽を作り上げている様子がかがえませんが、映像のない録音音源でも、ピアノとオーケストラの音がぴったりと合い、丁々発止とやりあうように感じられます。

パガニーニの 24 のカプリース 1～8 番は、**STAGE+**を楽しむ(228)で報告していますが、最新の収録とあって、配信とは思えないほど鮮烈な表現でしたが、ドゥエニャスの演奏技量は録音音源でも堪能できます。

上記は、放送ストリーミング情報【2025No.372】や **OPT ISO BOX** の導入(6)でも報告し、**Petit Susie Solid State** 適用の **OPT ISO BOX** の効果を認めていたものです。そのことが、**DSD** 録音においても認められたということになります。

#### 4. まとめ

上記の配信音源の **DSD** 録音においても、**FX Audio** の **Petit Susie Solid State** を適用した **OPT ISO BOX** のルーターとスイッチングハブ間の LAN 接続への適用とスイッチングハブと **fidata HFAS10-S1** 間の LAN **iSilenceer** の適用の効果を認めました。

以上